

● 県民生活を脅かす犯罪の徹底検挙と犯罪組織の壊滅に向けた取組の推進

施策目標 (P L A N)

総合的な薬物銃器対策及び暴力団対策並びにヤード対策の推進

実施項目 (D O)

1 薬物銃器対策

- (1) 薬物乱用者の徹底検挙
- (2) 薬物密輸事犯の取締り強化
- (3) 違法銃器の摘発強化

2 暴力団対策

- (1) 暴力団による不法行為の根絶
- (2) 暴力団の活動基盤を崩壊させるための諸対策の推進

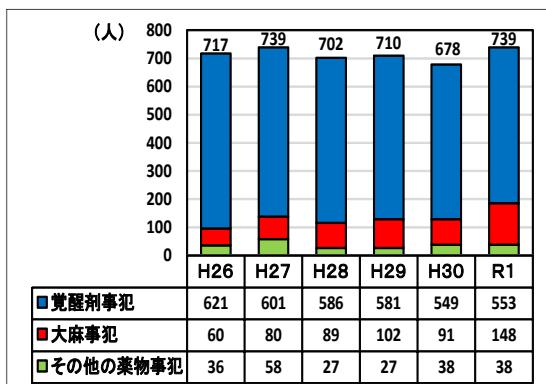
3 ヤード対策

- (1) ヤード関連犯罪の徹底検挙
- (2) 不法ヤードの一掃及びヤード地権者に対する土地賃貸借契約の解除の促進

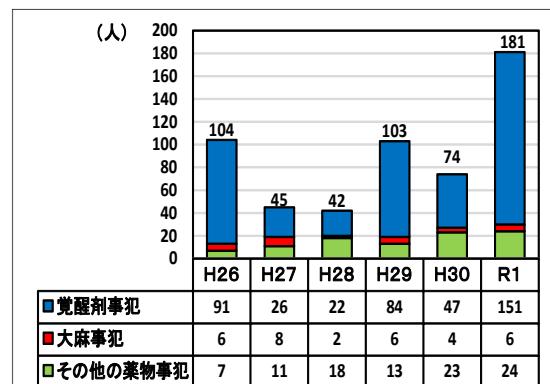
実績（成果）(C H E C K)

1 薬物銃器対策の状況

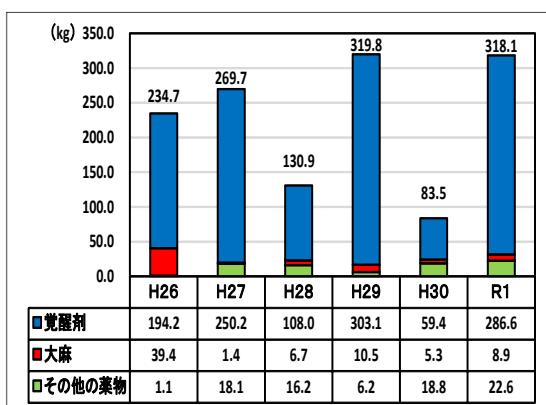
※ 前年に比べて薬物事犯及び薬物密輸事犯の検挙人員は増加
また、薬物の押収量及び拳銃の押収丁数は大幅に増加



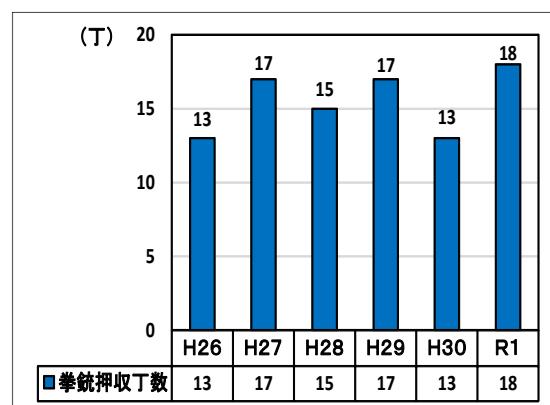
【薬物事犯の検挙人員】



【薬物密輸事犯の検挙人員】



【薬物の押収量】

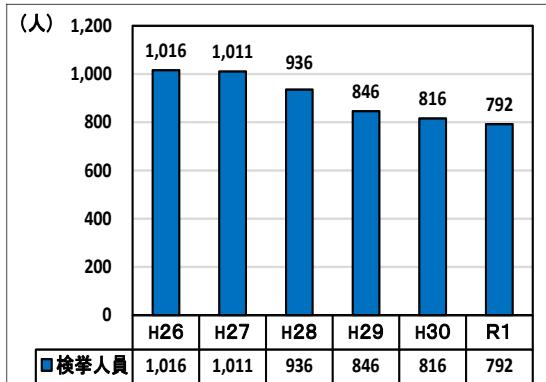


【拳銃の押収丁数】

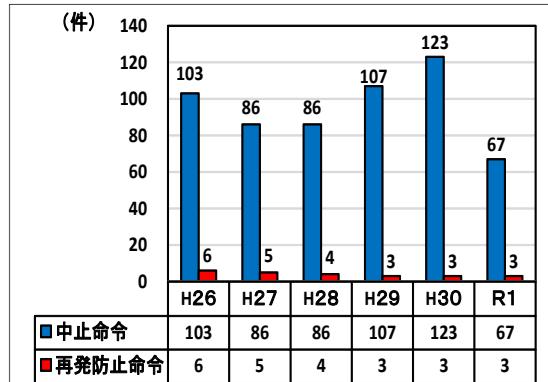
- 成田国際空港における水際対策により、多くの違法薬物を押収

2 暴力団対策の状況

※ 前年に比べて検挙人員及び行政命令の発出件数は減少



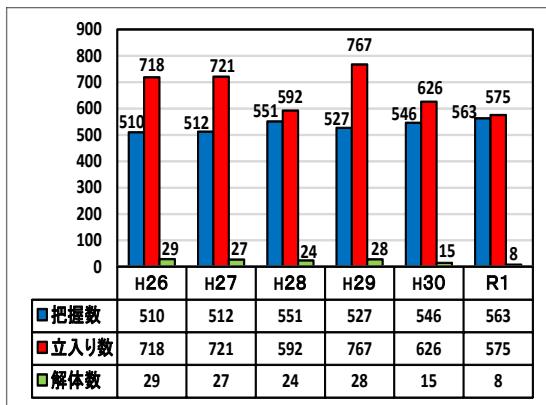
【暴力団犯罪の検挙人員】



【暴力団対策法に基づく行政命令の発出件数】

3 ヤード対策の状況

※ 前年と比べて把握数は増加、立入り数及び解体数は減少



【ヤードの把握数、立入り数及び解体数】

- ヤード関連犯罪として、盗品等保管事件及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反事件で計10人を検挙
- 延べ575か所のヤードに対する立入り等を実施したほか、事件検挙を通じた地権者への働き掛け等により計8か所のヤードを解体

課題及び方針（A C T I O N）

1 課題

- 薬物の密輸・密売は、犯罪組織の資金源となっており、また、拳銃については、暴力団が組織的に関与している状況がうかがえる。
- 平成29年には、松戸市内において、暴力団による拳銃を使用した殺人未遂事件が発生するなど、引き続き、その存在が社会、県民生活の脅威になっている。
- 一部のヤードが盗難自動車の解体・不正輸出の作業場になるなど、犯罪の温床になり得る状況がうかがえる。

2 方針

(1) 薬物銃器対策等

- 薬物乱用者の徹底検挙
- 薬物密輸事犯の取締り強化
- 違法銃器の摘発強化

(2) 暴力団対策

- 暴力団による不法行為の根絶
- 暴力団の活動基盤を崩壊させるための諸対策の推進

(3) ヤード対策

- 不法ヤードの実態把握、取締り、解体の更なる強化